

## 組織目標評価報告書（平成22年度）

部局名： 歯学部

組織目標		達成状況(成果)
(下記3項目について、特に目標とする客観的指標がある場合は、数値データを引用して記載してください。)		
教 育	1) 診療参加型臨床教育を充実するため、臨床教授制度を利用した学外での実習体制(学外医療機関の拠点形成、カリキュラムの検討)ならびに教育機会(国内外の医療機関等での研修)を整備する。 2) 学士力保証や教育の効率化、さらに医療需要の変化に適應するために、カリキュラム、アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを検証する。このための教員のFD活動を実施する。 3) 優れた入学者を確保し効率良い教育を実施するため、入学試験制度及び学生生活支援体制を検証するとともに、岡山大学の個性的なキャンパスライフ等の広報活動を充実する。	1) 平成22年度学長裁量経費(代表:森田学)を得て、卒前臨床教育における地域医療を軸としたインターンシップ実習の構築を推進することができた。 2) 歯学部ファカルティ・コーディネーターと教務委員会を中心に先行学部として、ディプロマ・ポリシーの策定とカリキュラム・ポリシーの作成を行なった。さらに教員へのディプロマポリシー等への理解を深めるためのFD活動として、「シラバスへのDP関連割合入力と学士課程教育構築説明会」を開催し、平成23年度シラバスへのDP関連割合入力についても完了した。 3) 入試委員会を中心に過去の入試倍率、入学者の成績等を分析し、入学定員と入試方法を改定した。教育方針に従ってパンフレットやホームページでの広報活動を実施した。
	達成度:	④ 3 2 1
研 究	1) 歯学部における教育・研究・臨床活動の実状を分析し、今後の組織再編等に寄与するための方策を学会発表や教育論文として公表する。 2) その他の研究活動は、研究科(歯学系)に準ずる。	1) 歯学部における教育・研究・臨床活動の実状を分析し、教育論文1編(岡山歯学会誌)を発表した。医療教育統合開発センター歯学教育部門の吉田登志子助教が、「第2回国際学会研究発表奨励賞」を受賞した。また、歯学部国際交流とこれに関連する教育・研究をまとめて、公表した(日本歯科評論、平成23年3月号)。 2) その他は、研究科(歯学系)に記載した。
	達成度:	④ 3 2 1
社 会 貢 献	1) 「学都・岡山大学」を目指し、歯学部(研究科と病院の歯学系)が深く関与する岡山歯学会を中心に、社会(卒業生や医療関係者等)と広く意見交換するとともに情報を発信し、相互に協力する体制を目指す。 2) 高大連携を礎として、医療系大学への理解を深める。また保健所等の地域行政機関と協力して、情報収集、情報提供を通して地域住民に貢献する。 3) 地域医療については、大学病院に準ずる。	1) 岡山歯学会を開催し、学内外の会員による一般講演に加え、歯科衛生士や歯科技工士向けの臨床セッションを開催し、広く意見交換を行なった。また同窓会との連絡を密にするため、同窓会情報を歯学部ホームページにリンクし、同窓会メールマガジンの発行に協力した。 2) 全学的な高大連携事業の中で歯科医療への理解を深める講義(4回)と、中高生を対象に「ひらめきときめきサイエンス」(2回)を行なった。また地域保健活動として、岡山県と連携して、9市町村の住民の歯科保健行動を調査した。同時に視覚素材の提供や歯科相談を通じた情報提供を延べ11回行った。 3) 地域医療については、岡山大学病院に記載した。
	達成度:	④ 3 2 1
評 価 の 客 観 的 指 標 ・ 定 義	事 項	定 義 ( 抜 粋 )
	学部入試倍率	評価年度の前年に実施した入試と評価年度に実施した入試の志願倍率 算出方法:前期入試、後期入試、AO入試及び推薦入試毎及び各入試の合計により算出した「志願者÷募集人員(小数点3位を四捨五入)」の数値
	大学院充足率	評価年度と評価年度の翌年度の充足率 算出方法:4月入学者の「入学定員÷入学者数(小数点3位を四捨五入)」の数値。
	留年・休学・退学者数	評価年度と評価年度の翌年度の留年・休学・退学者数 留年:正規の在学年数を経過したにも関わらず卒業延期となっている者
	就職率	評価年度のデータが揃わないこと等が想定されるため、比較可能な直近3年程度の推移・傾向から判断する。
	共同研究件数、受託研究件数、受入金額	評価年度の前年と評価年度に実施しているとして公表した共同研究及び受託研究件数、受入金額
【自己評価総括記述欄】※目標及び指標の達成状況について総括し、次年度に向けた改善点等を記載してください。		

【達成度】 4:非常に優れている 3:良好である 2:概ね良好であるが改善の余地あり 1:不十分であり改善を要する

注)本様式は一般的な学部・研究科用であり、部局の特性に合わせ設定した領域・指標により修正してください。